



ECO WAY

平成23年3月期決算 (2010年度) について

2011年4月28日





報告事項

1. 2010年度決算
2. セグメント別の概況



ECOWAY

1. 2010年度決算



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

2010年度 実績

(単位:億円)

	2009年度		2010年度			差異	
	実績 ①	2月公表 ②	上期	実績 下期	年度③	対前年 ③-①	対前回 ③-②
売上高	16,710	18,900	9,220	9,365	18,585	+1,875	△315
営業損益	460	1,150	698	547	1,245	+785	+95
経常損益	102	800	493	397	890	+788	+90
特別損益	38	0	△1	0	△2	△40	△1
当期純損益	63	450	294	234	529	+466	+79



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

2010年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	2009年度		2010年度			差異	
	実績 ①	2月公表 ②	上期	実績 下期	年度③	対前年 ③-①	対前回 ③-②
鉄鋼	7,420	8,600	4,134	4,269	8,403	+982	△197
溶接	762	770	371	406	777	+15	+7
アルミ・銅	2,617	3,000	1,550	1,490	3,040	+422	+40
機械	1,737	1,700	716	828	1,545	△192	△155
資源・エンジニアリング	655	650	211	431	642	△13	△8
神鋼環境ソリューション	828	710	300	395	696	△132	△14
コベルコ建機	2,145	3,100	1,756	1,375	3,131	+985	+31
コベルコクレーン	552	440	233	176	409	△142	△31
その他	777	660	302	353	655	△121	△5
消 去	△788	△730	△355	△361	△716	+71	+14
合 計	16,710	18,900	9,220	9,365	18,585	+1,875	△315



ECOWAY

2010年度 セグメント別経常損益

(単位:億円)

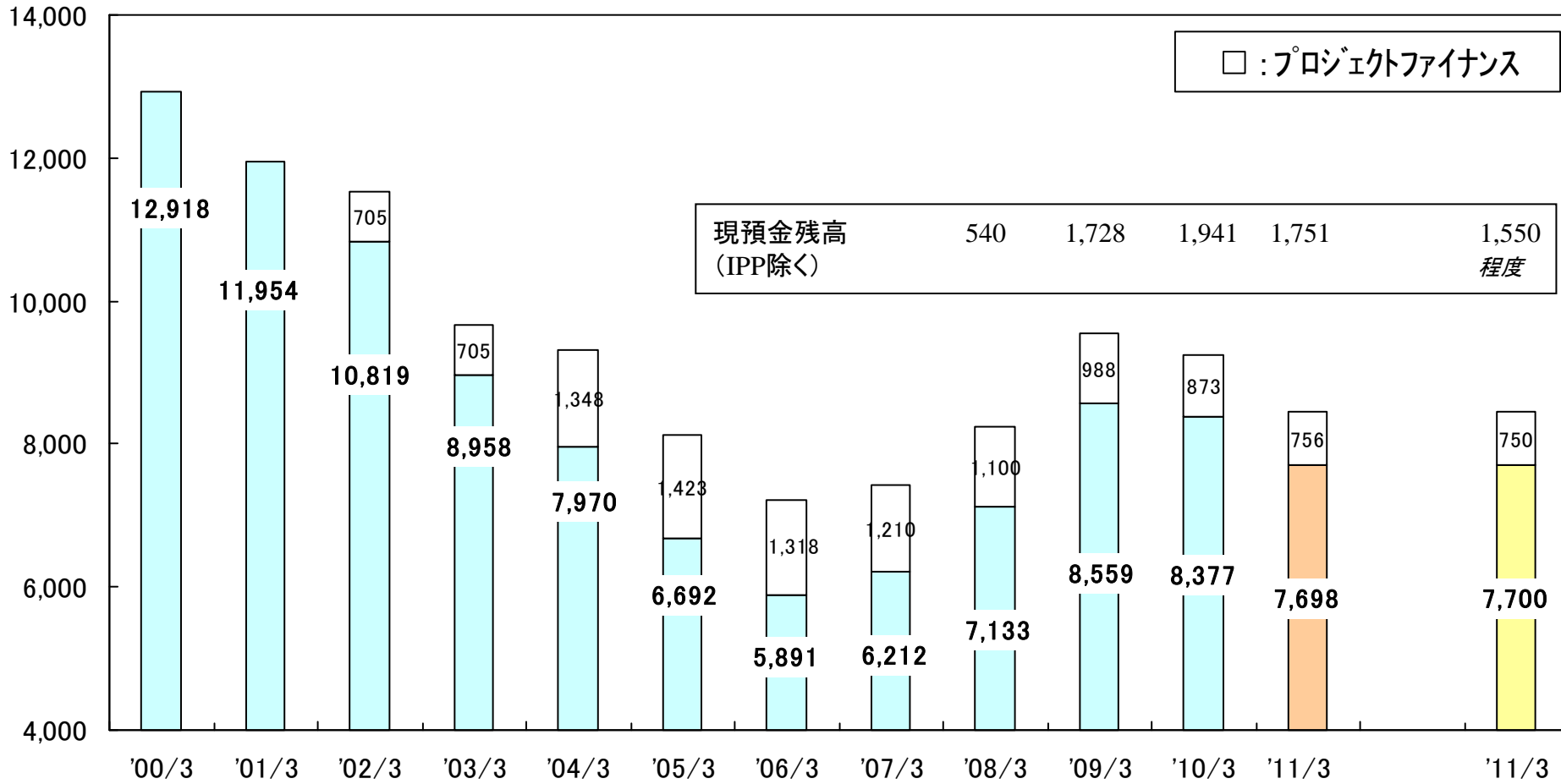
	2009年度		2010年度			差異	
	実績 ①	2月公表 ②	上期	実績 下期	年度③	対前年 ③-①	対前回 ③-②
鉄鋼	△246	180	91	145	237	+484	+57
溶接	17	40	21	24	46	+28	+6
アルミ・銅	22	130	97	50	147	+125	+17
機械	208	130	85	59	145	△63	+15
資源・エンジニアリング	47	30	14	15	30	△16	±0
神鋼環境ソリューション	16	27	11	19	31	+14	+4
コベルコ建機	55	260	188	74	263	+207	+3
コベルコクレーン	12	△5	1	△15	△13	△25	△8
その他	30	60	20	44	64	+34	+4
消 去	△61	△52	△41	△20	△61	±0	△9
合 計	102	800	493	397	890	+788	+90



ECOWAY

外部負債残高

(単位:億円)



	09年度末 実績	10年度末 実績	10年度末 前回公表
D/Eレシオ	1.60倍	1.36倍	1.4倍程度



震災による影響

- 従業員の人的被害無し
- 建物や設備に致命的な損傷無し
- サプライチェーンにおける影響
- 2010年度の震災による影響額は
▲30億円程度 (連結経常利益ベース)



ECO WAY

2. セグメント別の概況



ECOWAY

セグメントの概況①【鉄鋼】

(単位:億円)

	2009年度		2010年度			差異	
	実績 ①	2月公表 ②	上期	実績 下期	年度③	対前年 ③-①	対前回 ③-②
売上高	7,420	8,600	4,134	4,269	8,403	+982	△197
経常損益	△246	180	91	145	237	+484	+57

- ・ 震災影響：自動車メーカーの操業状況が大きく影響
- ・ 2010年度は、需要が回復するも原料価格の高騰により鋼材スプレッドは悪化
→鋼材価格への転嫁が最大の課題

<中長期ビジョンの進捗状況>

- PROTEC(米国)における冷延ハイテンの製造(今後は他国への展開を検討)
- 新鉄源技術との融合による海外展開を検討



ECOWAY

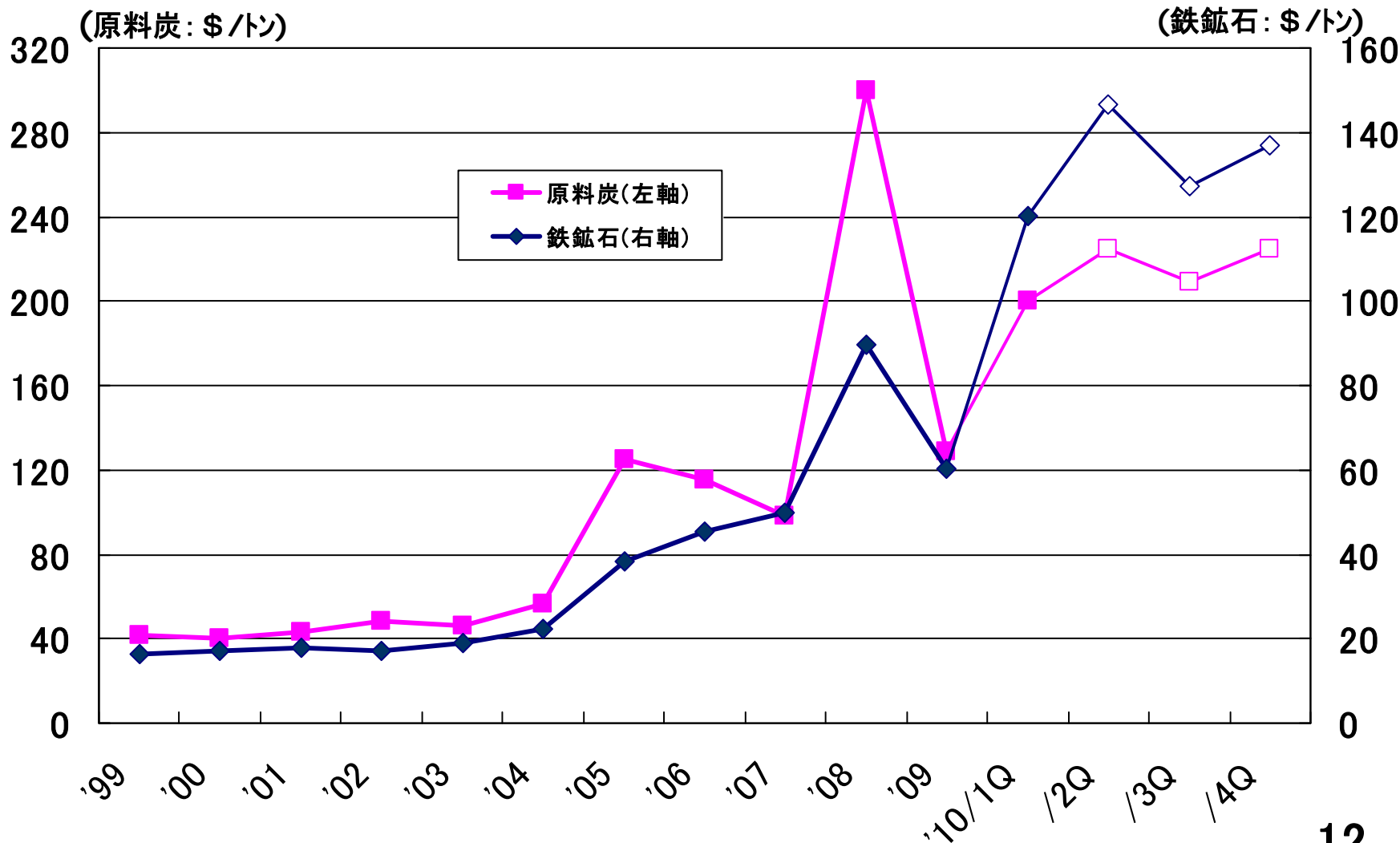
【鉄鋼】当社の生産・販売状況

	2009年度実績			2010年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
全国粗鋼 (万 t)	4,333	5,312	9,645	5,542	5,535	11,077
全国在庫水準 (万 t)	462	475	—	505	513 (2月末)	—
薄板3品在庫水準 (万 t)	343	342	—	381	374 (2月末)	—
国内自動車生産台数 (万台)	385	501	886	478	380	—
					(10-2月実績)	
<当社>						
粗鋼生産 (万 t)	288	369	657	372	388	760
鋼材販売量 (万 t)	243	314	557	321	317	638
(内 国内)	(174)	(219)	(393)	(221)	(220)	(441)
(内 輸出)	(69)	(95)	(164)	(100)	(97)	(197)
鋼材販売単価 (千円/t)	80.1	73.6	76.4	81.3	85.1	83.2
鋼材輸出比率 (金額ベース)	22.2%	26.1%	24.3%	28.2%	26.2%	27.1%



ECOWAY

鉄鉱石と原料炭(強粘炭)価格推移

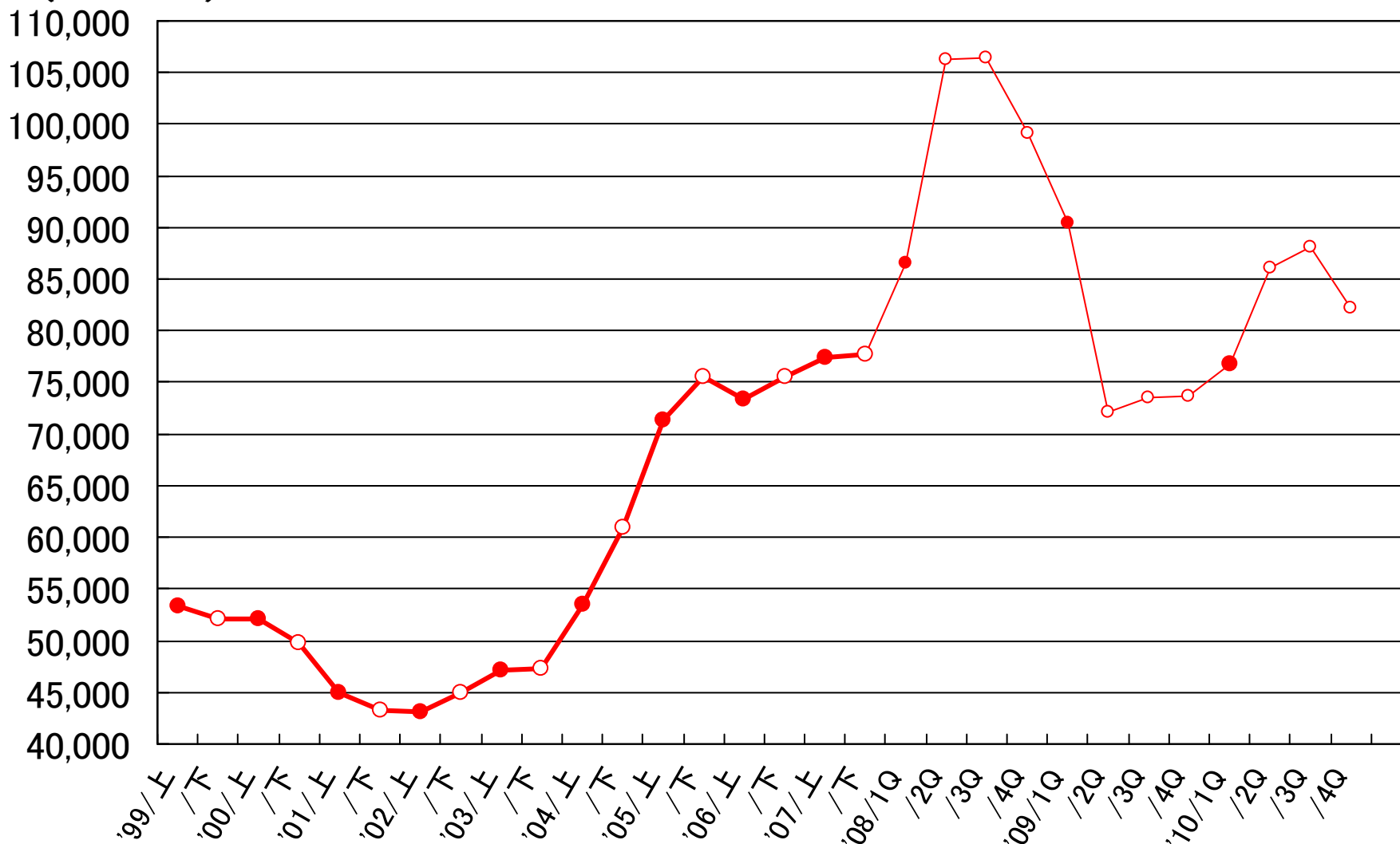




ECO WAY

鋼材単価の推移

(単位:円/トン)





ECOWAY

セグメントの概況②【溶接】

(単位:億円)

	2009年度		2010年度			差異	
	実績 ①	2月公表 ②	上期	実績 下期	年度③	対前年 ③-①	対前回 ③-②
売上高	762	770	371	406	777	+15	+7
経常損益	17	40	21	24	46	+28	+6

<溶接材料 需要動向>

(単位:千トン)

	2009年度			2010年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
国内需要 (輸入材除く)	104	114	218	121	119	240

<当社グループ販売状況>

	2009年度	2010年度				
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
国内	58	62	120	67	67	134
海外	74	84	158	90	92	182
グループ合計	132	146	278	157	159	316

<中長期ビジョンの進捗状況>

➤ 中国での生産体制拡充やアジア販売網の整備



ECOWAY

セグメントの概況③【アルミ・銅】

(単位:億円)

	2009年度		2010年度			差異	
	実績 ①	2月公表 ②	上期	実績 下期	年度③	対前年 ③-①	対前回 ③-②
売上高	2,617	3,000	1,550	1,490	3,040	+422	+40
経常損益① (在庫評価影響除く)	32	125	92	45	137	+105	+12
在庫評価影響	(△10)	(5)	(5)	(5)	(10)	(+20)	(+5)
経常損益② (在庫評価影響含む)	22	130	97	50	147	+125	+17

- ・ 2010年度は夏場の猛暑、エコカー補助金、家電エコポイントのプラス効果あり
- ・ 顧客の操業状況と電力事情が懸念される

<中長期ビジョンの進捗状況>

- 中国におけるアルミ鍛造拠点の新設
- その他にもアジアでの展開を検討



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

【アルミ・銅】需要動向と当社販売状況

	2009年度実績			2010年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
軽圧品需要(千トン)	898	988	1,886	1,032	982	2,014
アルミ板	563	612	1,175	648	593	1,241
アルミ押出	335	376	711	384	389	773
内 缶材(国内)	227	189	416	218	184	402
伸銅品需要(千トン)	222	282	504	289	273	562
板条	161	223	384	221	203	424
銅管	61	59	120	68	70	138
<当社の販売状況>						
アルミ圧延品国内(千トン)	114	114	228	124	113	237
輸出(千トン)	20	23	43	23	22	45
銅板条(千トン)	19	31	50	30	29	59
銅管(千トン)	31	31	62	39	38	78



ECOWAY

セグメントの概況④【機械】

(単位:億円)

	2009年度		2010年度			差異	
	実績	2月公表	実績		対前年 ③-①	対前回 ③-②	
	①	②	上期	下期			年度③
売上高	1,737	1,700	716	828	1,545	△192	△155
経常損益	208	130	85	59	145	△63	+15
受注高	995	1,450	694	713	1,407	+412	△43

- ・ 円高による厳しい受注競争のもと、2011年度は減益が予想される

＜中長期ビジョンの進捗状況＞

- 中国における汎用圧縮機の生産拠点で能力増強
- インドにおけるタイヤ・ゴム機械の新規拠点を設立
- 北米における非汎用圧縮機の生産拠点で能力増強
- その他、アジア・南米での展開を検討



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

セグメントの概況⑤【資源・エンジニアリング】

(単位:億円)

	2009年度		2010年度			差異	
	実績 ①	2月公表 ②	上期	実績 下期	年度③	対前年 ③-①	対前回 ③-②
売上高	655	650	211	431	642	△13	△8
経常損益	47	30	14	15	30	△16	±0
受注高	402	800	478	275	753	+350	△47

<中長期ビジョンの進捗状況>

➤ ITmk3を中心に各種プロジェクトを検討



ECOWAY

セグメントの概況⑥【神鋼環境ソリューション】

(単位:億円)

	2009年度		2010年度			差異	
	実績 ①	2月公表 ②	上期	実績 下期	年度③	対前年 ③-①	対前回 ③-②
売上高	828	710	300	395	696	△132	△14
経常損益	16	27	11	19	31	+14	+4

<中長期ビジョンの進捗状況>

➤ ベトナムにおける水処理を中心としたビジネス展開



ECOWAY

セグメントの概況⑦【コベルコ建機】

(単位:億円)

	2009年度		2010年度			差異	
	実績 ①	2月公表 ②	上期	実績 下期	年度③	対前年 ③-①	対前回 ③-②
売上高	2,145	3,100	1,756	1,375	3,131	+985	+31
経常損益	55	260	188	74	263	+207	+3

- ・ 中国における2010年(1~12月)の販売台数は、前年比+90%超の増加
- ・ 今年に入ってから引続き好調を維持
- ・ 震災による部品調達への影響が懸念される

＜中長期ビジョンの進捗状況＞

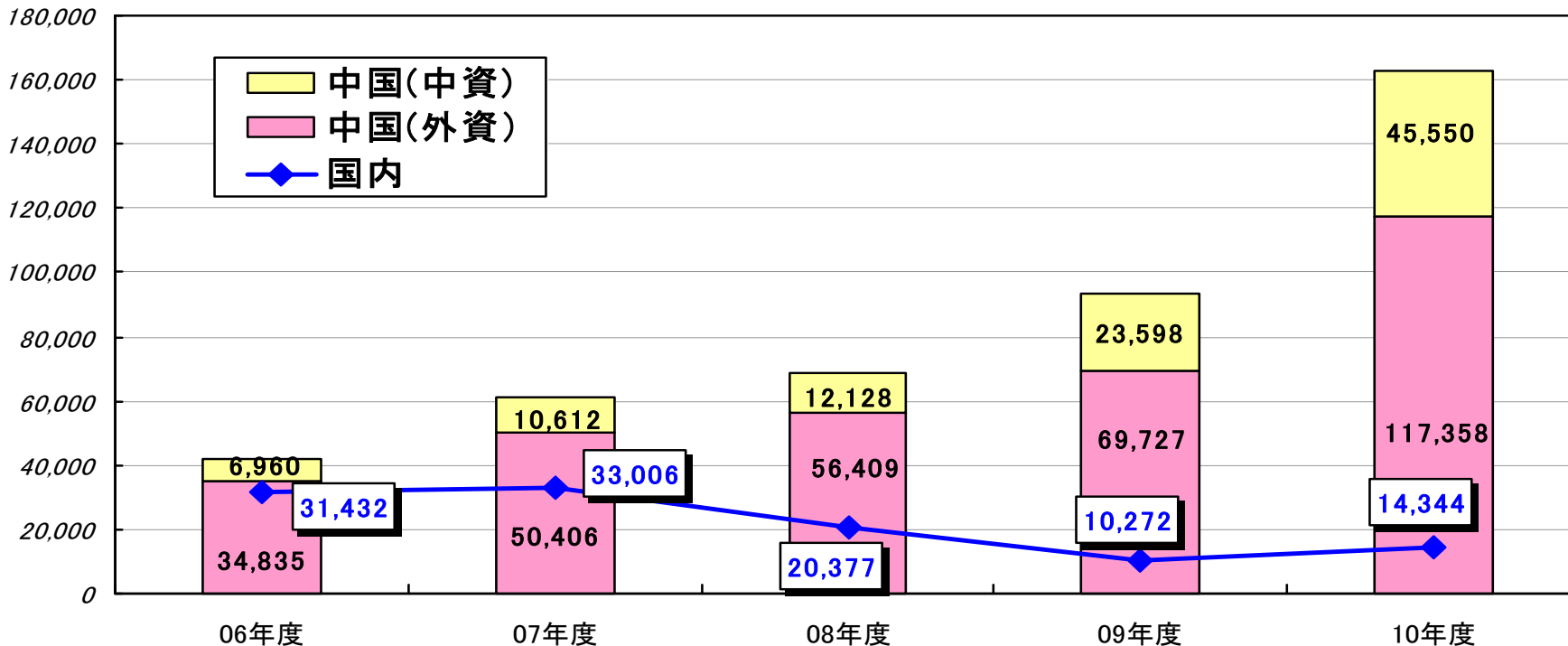
- 今年の1月からインドで生産開始
- 中国やタイの拠点においても能力増強を検討



ECO WAY

【コベルコ建機】ショベル需要動向

(単位:台)



09年度実績

10年度実績

(* 中国は1-12月
でミニ含む)

		09年度実績			10年度実績		
		上期	下期	年度	上期	下期	年度
国内		4,520	5,752	10,272	6,079	8,265	14,344
中国	外資	35,736	33,991	69,727	70,361	46,997	117,358
	中資	11,889	11,709	23,598	24,833	20,717	45,550
計		47,625	45,700	93,325	95,194	67,714	162,908



ECOWAY

セグメントの概況⑧【コベルコクレーン】

(単位:億円)

	2009年度		2010年度			差異	
	実績 ①	2月公表 ②	上期	実績 下期	年度③	対前年 ③-①	対前回 ③-②
売上高	552	440	233	176	409	△142	△31
経常損益	12	△5	1	△15	△13	△25	△8

- ・ 流通在庫の削減が進む北米での需要回復が期待される
- ・ 一方で、鋼材価格の高騰や円高基調継続の懸念あり

<中長期ビジョンの進捗状況>

- 2011年度にインド、2012年度に中国で生産開始予定

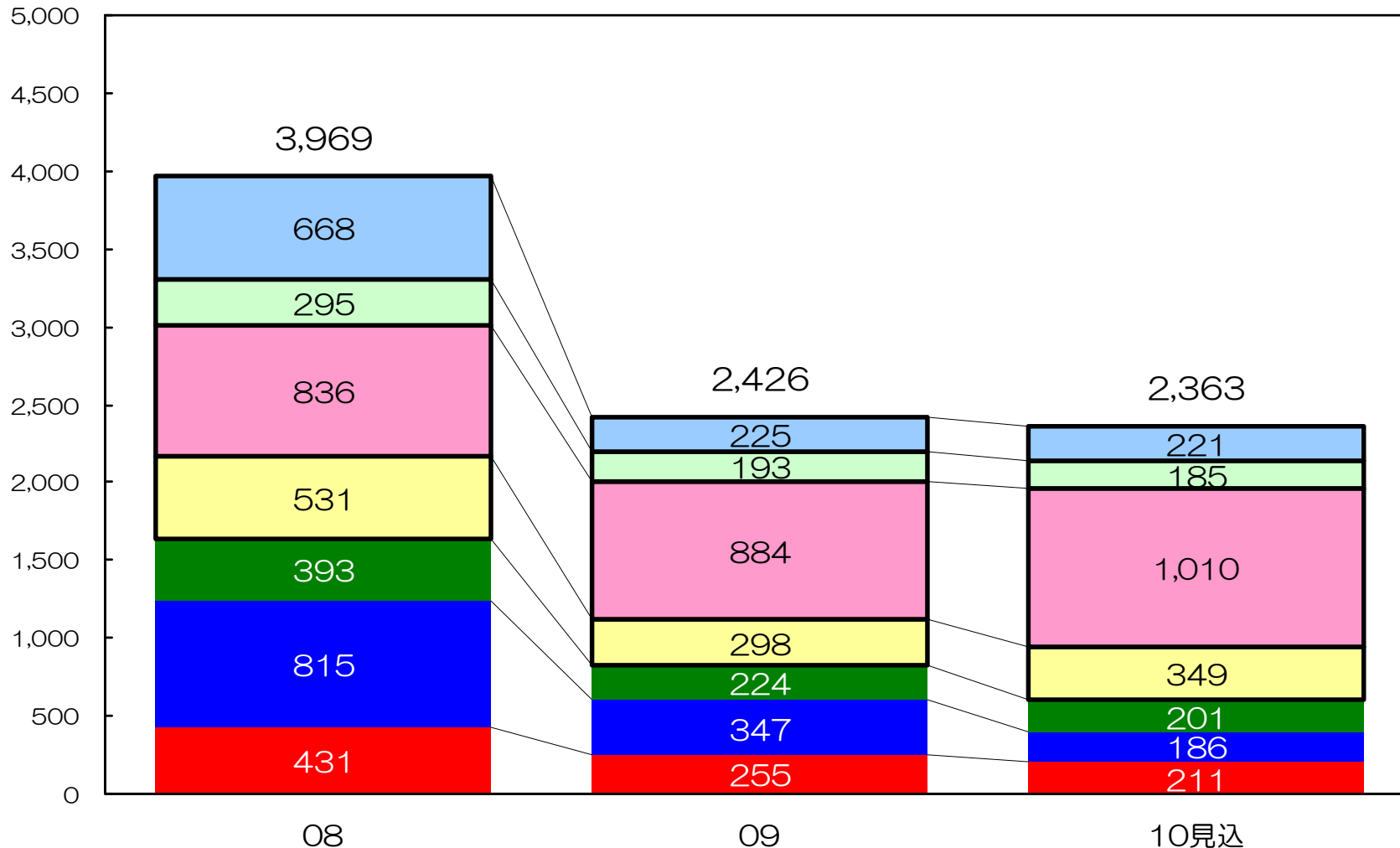


ECOWAY

【コベルコクレーン】クローラクレーンの世界需要

台数

■日本 ■北米 ■欧州 ■アジア・オセアニア ■中国 ■インド ■その他





ECOWAY

(ご参考)



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

全社経常損益差異内訳 【09年度⇒10年度】

(単位:億円)

	2009年度実績			2010年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	△442	544	102	493	397	890
				+788		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 900	原料価格	△ 940
総コスト削減	+ 175	その他	△ 142
鉄鋼 在庫評価影響	+ 460		
アルミ・銅在庫評価影響	+ 20		
連結子会社・持分法	+ 315		
合計	+ 1, 870	合計	△ 1, 082

(※) 内、震災影響△30程度



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

鉄鋼)經常損益差異内訳 【09年度⇒10年度】

(単位:億円)

	2009年度実績			2010年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
經常損益	△543	297	△246	91	145	237
				+484		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 810	原料価格	△ 940
総コスト削減	+ 170	その他	△ 166
在庫評価影響	+ 460		
為替影響	+ 150		
合計	+ 1, 590	合計	△ 1, 106



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

全社経常損益差異内訳 【10年度 上期⇒下期】

(単位:億円)

	2009年度実績			2010年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	△442	544	102	493	397	890
				└─△96─┐		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 200	原料価格	△ 170
総コスト削減	+ 40	鉄鋼在庫評価影響	△ 155
その他	+ 74	アルミ・銅在庫評価影響	± 0
		連結子会社・持分法	△ 85
合計	+ 314	合計	△ 410

(※) 内、震災影響△30程度



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

鉄鋼)経常損益差異内訳 【10年度 上期⇒下期】

(単位:億円)

	2009年度実績			2010年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	△543	297	△246	91	145	237
				└── +54 ─┘		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 210	原料価格	△ 170
総コスト削減	+ 45	在庫評価影響	△ 155
為替影響	+ 70		
その他	+ 54		
合計	+ 379	合計	△ 325



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

全社経常損益差異内訳【10年度 2月公表⇒実績】

(単位:億円)

	2010年度2月公表			2010年度実績		
	上期	下期	計	上期	下期	計
経常損益	493	307	800	493	397	890
						+90

増益要因		減益要因	
総コスト削減	+ 5	生産・出荷	△ 75
アルミ・銅在庫評価影響	+ 5	原料価格	± 0
連結子会社・持分法	+ 15	鉄鋼在庫評価影響	△ 20
その他	+ 160		
合計	+ 185	合計	△ 95

(※) 内、震災影響△30程度



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

鉄鋼)經常損益差異内訳【10年度 2月公表⇒実績】

(単位:億円)

	2010年度2月公表			2010年度実績		
	上期	下期	計	上期	下期	計
經常損益	91	89	180	91	145	237
						+57

増益要因		減益要因	
為替影響	+ 20	鋼材生産・出荷	△ 70
その他	+ 127	原料価格	± 0
		総コスト削減	± 0
		在庫評価影響	△ 20
合計	+ 147	合計	△ 90



ECOWAY

フリーキャッシュフロー

(単位:億円)

	2009年度	2010年度			差異
	実績 ①	上期	下期	年度②	
営業キャッシュフロー	1,558	1,424	199	1,623	+65
投資キャッシュフロー	△1,168	△330	△568	△898	+270
フリーキャッシュフロー	390	1,094	△369	725	+335
IPP含む フリーキャッシュフロー	525	1,137	△326	811	+286



ECOWAY

設備投資の状況

(単位：億円)

	2007年度 実績	2008年度 実績	2009年度 実績①	2010年度 実績②	差異 ②-①
設備投資<計上>	1,505	1,180	1,287	913	△374
対減価償却費	135%	92%	108%	80%	-
" (IPP除く)	1,504	1,174	1,286	909	△377

設備投資<支払い>	1,471	1,236	1,282	966	△316
対減価償却費	132%	96%	108%	84%	-
" (IPP除く)	1,469	1,231	1,280	963	△317

減価償却費	1,115	1,287	1,188	1,148	△40
" (IPP除く)	990	1,148	1,076	1,049	△27



ECOWAY

事業部門別設備投資<計上額>

(単位:億円)

	2009年度 実績①	2010年度実績			差異 ②-①
		上期	下期	年度②	
鉄鋼	822	180	365	545	△277
溶接	10	4	5	9	△1
アルミ・銅	86	38	57	95	+9
機械	81	12	24	36	△45
資源・エンジニアリング	5	1	2	3	△2
神鋼環境ソリューション	4	6	12	18	+14
コベルコ建機	205	49	74	123	△82
コベルコクレーン	13	12	12	24	+11
その他	61	14	46	60	△1
合 計	1,287	316	597	913	△374



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

事業部門別設備投資<減価償却費>

(単位:億円)

	2009年度 実績①	2010年度実績			差異 ②-①
		上期	下期	年度②	
鉄鋼	787	374	383	757	△30
溶接	33	13	14	27	△6
アルミ・銅	181	76	81	157	△24
機械	53	28	29	57	+4
資源・エンジニアリング	5	2	3	5	±0
神鋼環境ソリューション	11	5	7	12	+1
コベルコ建機	44	28	36	64	+20
コベルコクレーン	9	4	5	9	±0
その他	65	31	29	60	△5
合 計	1,188	561	587	1,148	△40



ECOWAY

要員推移

(単位：人)

	2009年度 実績①	2010年度 実績②	差異 ②-①
連結要員	33,629	34,772	+1,143
(単独)	10,129	9,933	△196



EcoWay

四半期毎の業績推移

(単位:億円)

	2009年度				2010年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績
売上高	3,778	4,102	4,181	4,646	4,574	4,646	4,337	5,027
営業損益	△135	△110	280	425	465	233	307	239
経常損益	△229	△213	202	342	380	112	295	101
特別損益	0	0	△27	66	△2	0	0	0
当期損益	△332	△120	74	442	200	94	177	57



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

四半期毎の業績推移(セグメント別売上高)

(単位:億円)

	2009年度				2010年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績
鉄鋼	1,653	1,809	1,892	2,065	2,033	2,100	2,092	2,176
溶接	196	192	194	177	184	186	209	197
アルミ・銅	576	633	672	735	782	767	744	745
機械	481	312	466	477	339	377	327	501
資源・エンジニアリング	109	139	145	261	132	78	90	340
神鋼環境ソリューション	154	220	158	294	139	161	155	239
コベルコ建機	486	562	522	574	856	899	657	717
コベルコクレーン	125	154	133	139	112	120	71	104
その他	164	239	173	199	146	155	156	197
消去	△168	△161	△178	△279	△152	△203	△168	△192
合 計	3,778	4,102	4,181	4,646	4,574	4,646	4,337	5,027



ECOWAY

四半期毎の業績推移(セグメント別経常損益)

(単位:億円)

	2009年度				2010年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績
鉄鋼	△269	△274	81	215	138	△46	128	17
溶接	△4	3	9	8	11	10	12	11
アルミ・銅	△33	0	32	23	62	34	36	13
機械	77	28	53	48	49	36	28	30
資源・エンジニアリング	3	13	21	9	23	△8	13	2
神鋼環境ソリューション	4	0	1	9	10	0	9	9
コベルコ建機	△13	21	11	35	98	89	35	39
コベルコクレーン	1	6	2	2	△3	4	△9	△5
その他	1	15	0	14	9	11	16	27
消去	3	△27	△12	△25	△20	△20	23	△44
合 計	△229	△213	202	342	380	112	295	101



ECOWAY

2010年度実績<単独>

(単位:億円)

	2009年度実績			2010年度実績			差異	
	上期	下期	年度①	上期②	下期③	年度④	④-①	③-②
売上高	4,589	5,320	9,909	5,370	5,530	10,901	+991	+160
営業損益	△404	415	11	290	214	505	+493	△76
経常損益	△479	351	△128	154	126	281	+409	△28
特別損益	0	△29	△29	8	0	8	+38	△8
当期純損益	△361	389	28	174	128	303	+275	△46



ECOWAY

企業理念

1. 信頼される技術、製品、サービスを提供します
2. 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊びます
3. たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します

以上の理念の下、グループ全体としての企業価値を向上させます。



将来見通しに関する注意事項

- 本資料の中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまいう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。
- 上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいません。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。
 - 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
 - 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
 - 為替相場の変動
 - 原材料のアベイラビリティや市況
 - 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
 - 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化